

くまがみね

学校だより
2025 (令和7) 年4月30日
福山市立熊野小学校



水泳学習について 安全が十分に確保できないため実施しない !?

例年の計画でいけば、運動会の後、6月に入るとプール掃除、水泳学習になりますが、今年度は水泳学習が例年通りできるかどうか検討中です。水泳学習では、プールの水の中に入って全体を指導する役割、同じく水の中で個別に指導する役割、プールサイドで指示・指導する役割、監視など、役割分担を明確にして安全に活動が行われるようにしなければなりません。

しかし、今年度の本校の教職員配置の実情を考慮すると、安全を十分に確保できないという面から、水泳学習は実施しないという判断に至る可能性があります。

福山市では段階的に学校の水泳学習を民間委託に移行しています。2年前にも、施設の老朽化による維持管理が負担になる、低学年用のプールがないという理由で、教育委員会へ早期の民間委託をお願いしましたが、「段階的に、…熊野小はまだ」という回答でした。

水泳学習を民間に委託することのメリットは

- ・専門の指導者に指導をしてもらえる
- ・屋内のため、屋外のような暑さ対策をしなくてもよい
- ・プールの維持管理にかかる負担がない

教員は引率をして、一緒に指導はしますが、学校のプールを使用しての水泳学習に比べると、負担が全く違います。

一方で、移動にかかるバスや、施設使用など、莫大な予算が必要になるのでしょう。

年度当初より、今年度の教職員配置の実情から、このままでは水泳学習を実施することは困難だろうと思い、教育委員会へ民間委託の実現をお願いしてきました。しかし、「基準から外れている」「予算の関係で」などの理由で、難しいという回答です。

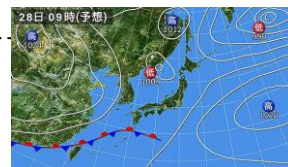
子どもは水泳の時間を楽しみにしているでしょう。ですから、水泳学習を実施したいとは思っています。しかし、学校教育活動の中で、最も危機管理を必要とする活動です。現状では、安全が十分に確保できないという不安から、実施しない可能性もあることをお知らせください。もう少し、実施へ向けての検討をして参ります。決まり次第お伝えします。

～ 理科（科学）が大好きな子どもと先生を育てます ～

5年生の学習より

【天気の変化】～天気図をよむ～

5年生の理科の学習では、「天気はおおよそ西から東へ変わっていく」という内容があります。そこをもう少し深く学習し、天気図をよめるようにしました。天気図について詳しく学習するのは中学校2年生ですが、気圧配置（高気圧か低気圧か）、前線（あるかないか、またどこへ伸びているか）、等圧線（間隔が広いのか狭いのか）の3つを知っていれば、よむことができます。5年生の子ども達は、2時間でマスターしました。予報する原稿も作りました。今後、総合的な学習の時間と関連させて、天気予報を全校へ発信する学習に取り組むことができればと考えています。



【 お 知 ら せ 】

5年生担任、毛利賢哉 先生が、4月16日より8月末まで、育児休暇のためお休みします。毛利先生が不在の間、丸山易昭 教頭先生が担任を務めます。また、非常勤職員として、松永衆平 先生が午前中の4時間、5年生の授業を担当します。

保護者のみなさまには、ご心配、ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただき、今後とも本校の教育活動にご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。